うと思う。しんどくてもいろ ろなことに関わりをもつと われることはなくなるだろ から関わってくれる。 コーチの村中隆之先生 と思わずに縁のある人、 れからは周りから厳しく

なかっ

たと思いま

いろいろないから

敬意を表した

持っ 生き方をして欲しい。これか い」と話され、「皆さんのお でレギュ

葉を贈られた。 欲しい」と卒業生に餞の言 ラーとして頑張っ

待ち受けている人生の甲子 合もたくさん出て生半可では「 テストもたくさんあり、試話された。 藤田延代先生は帰ってきてくれたらいい」と ことがらに関

苦しくなったら、

み 5

わっ

緒に苦しんだグランドに

分達が行くんだという思い含めたこれが今のチーム。. 持って一緒に甲子園に行きた分達が行くんだという思いを含めたこれが今のチーム。自 げでここにいます、という 生のみんなも

「立派に成長」 義尚 先生 は 監督の今井 してくれた でいいっ 3 年

今井先生。 先生直筆の色紙が卒業 色紙を手に話をしてくださる

生一人ひとりに渡された。

監祝うの会卒

こで



# 速報新聞

発行所 彦根東高等学校

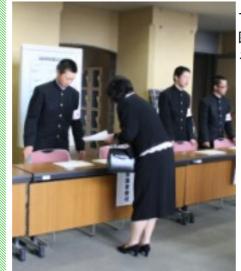
# 新聞部

彦根市金亀町4番7号

なテー きく成長したと思う」と卒業 ドルの高い中でご指導いただ さんが「文武両道という大き」保護者を代表して土田博士 練習を続けた。非常に大 マを持ち、非常にハー 1

裏方でも活躍

例年、卒業式では野球部が裏方として活躍し ていてくれる。今年も早朝から文化プラザの周 囲のゴミ拾いをしたり(写真下)、受付係をす ど卒業式を支えてくれた。



て下さい」 され 伝えた。 支えてくれて、 に「3年間見えないところでまた、卒業生は保護者の方 甲子園で思い 年生からの絆を受け取っ い」と励まされた。 と感謝の言葉を ありがとうご 切りプレー